LKG ニュース 4

緑化スペーサー

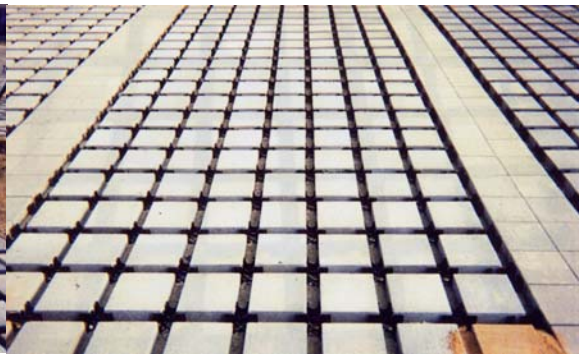
NO. 4 2002. 6. 15

株式会社津田ペイブトンテクニック
埼玉県北葛飾郡杉戸町下高野159-42
TEL 0480-33-9712 FAX 0480-33-9712
e-mail pavton@orion.ocn.ne.jp

日一日が楽しみ

きれいに育てられたお嫁さんの結婚式もさることながら、赤子から育てる楽しみもまたすばらしい。写真は、ＪＲ東海小牧研究施設・駐車場にハイキーパーグリーン舗装（アイエルビー社）が採用された事例である。施工は平成１４年５月、 施工面積は１，２００㎡、ブロックはスプラ（２００Ｘ２００）である。

本現場の緑化は、種芝方法が採用された。芝が芽を出し、目地一杯が緑で満たされる頃には、すばらしい環境となるに違いない。このすばらしい環境を想像しつつ、日一日が楽しみで満たされる。本現場が緑で満たされる頃にもう一度本ニュースで取り上げる予定である。

工場や大型施設では、所定の面積の緑地帯が義務付けられている。限られた敷地内でこの緑地帯を設計にとり入れることは大変なことである。このような場合、駐車場の緑化ブロック舗装は大変役立つといわれている。理由は、駐車場の芝生面積が緑地面積として計算できるからである。

愛知県・ＪＲ東海小牧研究施設・駐車場　1,200㎡、ブロック：スプラ(200X200)　写真提供：㈱ダイセイ